

会議名	狭山台地区学校統廃合推進協議会第3回会議	傍聴者数
開催日時	平成22年2月12日(金)午後7時00分から午後9時10分まで	2人
議題	<p>1 「狭山台小学校」開校に向けての進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校章及び校歌について ・環境整備について <p>2 狭山台北小学校の跡利用について</p>	
会議の内容要旨	<p><u>議題1 「狭山台小学校」開校に向けての進捗状況について</u></p> <p>【主な質疑応答】</p> <p>Q 統廃合で採用予定の3名の臨時教員は、平成22年度限りか。</p> <p>A 統廃初年度の22年度は3名、23年度は2名、24年度は1名の採用を予定している。なお、臨時教員は、下校時の交通安全指導の役割も担う。</p> <p>Q 体育館の床修繕と校庭のでこぼこ及び水はけ改善の調査は、いつ行うのか。</p> <p>A 今年度中に調査を行い、修繕等が必要な場合は、平成22年の夏休みを目途に実施する予定である。</p> <p>【主な意見要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京狭山線が開通した場合、交通量が増えることが予測されるので、通学路の安全対策は万全を期してほしい。 <p>【合意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育帽及び水泳帽は、狭山台南小の規格及び学年カラーに合わせる予定だったが、新校開設の趣旨を鑑み、学年カラーは一新し、両校の児童の分を市から支給する方向で手続きを進めることとなった。 <p><u>議題2 狭山台北小学校の跡利用について</u></p> <p>【主な質疑応答】</p> <p>Q (仮称)狭山元気大学の見通しについて。</p> <p>A 事業は平成23年度から開始するが、専用のキャンパスが確保できるまでは、市の公共施設を利用しながら事業展開する。</p> <p>Q 通路の遮断について。</p> <p>A 法令の規定により、2階建のB棟と3階建のC棟を結ぶ通路を遮断する。</p> <p>Q 駐車場の入口はどこになるのか。</p> <p>A 防災倉庫がある所の出入口を考えている。</p> <p>Q シルバー人材センターの登録者は相当数いると思うが、対応できるのか。</p> <p>A 仕事は現地集合及び現地解散が基本なので、問題ないと思われる。</p>	

	<p>Q 体育小屋に関する利用の取り決めは。</p> <p>A 利用団体の共有施設としての位置づけなので、団体間で協議したうえで決めてもらうこととなる。</p> <p>Q 地元住民を対象とした説明会の開催時期は、いつ頃か。</p> <p>A 平成 22 年度の下半期を目途に開催予定である。</p> <p>Q 「(仮称) 旧狭山台北小学校グラウンド開放に関する規則」は、いつ頃作るのか。</p> <p>A 今年度中には作成する。</p> <p>【主な意見要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防音対策も考えてほしい。 ・ 跡利用施設の利用人数及び自家用車で来る利用者数の推計を出してほしい。 ・ 工事車両の駐車場所や進入路に関しては、あらためて説明してほしい。 ・ 体育小屋は、お祭りで使う用具などを入れる倉庫として活用したい。 ・ グラウンドは土日のみならず、平日の開放も検討してほしい。 ・ グラウンドは閉鎖しても避難場所としての機能は残るため、緊急時には中に入れるような対応策を考える必要がある。 <p>【連絡事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学童保育室の建物の活用方法については、今年度中を目途に意見・要望を募る。
<p>配 付 資料名</p>	<p>①第 2 回会議録</p> <p>②狭山台小学校の校章</p> <p>③狭山台小学校の校歌</p> <p>④狭山台小学校の環境整備一覧</p> <p>⑤狭山台北小学校跡利用計画（案）について</p> <p>⑥狭山台北小学校閉鎖期間中のグラウンド開放等について</p>
<p>担 当</p>	<p>狭山市教育委員会 教育総務課 学校統廃合担当（内線 5 6 3 9）</p>